

1. 科目名 (単位数)	心の健康教育に関する理論と実践 (2単位)	3. 科目番号	PSMP6269
2. 授業担当教員	鈴木 康明		
4. 授業形態	講義と演習	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・ 他科目との関係		履修形態 (通信教育)	
7. 講義概要	心の健康教育に関する心理学的理論と実践について、発達の視点を枠組みに具体的な理解をする。		
8. 学習目標	1 心の健康教育に関する理論について理解し、説明できるようになる。 2 心の健康教育に関する実践方法を理解し、実施できるようになる。 3 心の健康教育を実践するために必要な資質を高めることを目指す。		
9. アサシメント (宿題) 及びレポート課題	心の健康教育に関する理論および実践法について調べ、レポートをまとめ、発表の準備をする。		
10. 教科書・参考書 ・教材	【教科書】【参考書】 教場で指示する。		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 実践を前提とする理論的枠組みを正確に理解する。 ○評定の方法 レポート 60%、講義への参加度 40%		
12. 受講生への メッセージ	心の健康を理解し、健康教育実践法の学びを通して、心理専門職としてのセンスを身につけることを望む。		
13. オフィスアワー	別途連絡する。		
14. 学習の展開及び内容【テーマ、学習の目標、学習の内容、キーワード、学習の課題、学習する上でのポイント等】			
1. テーマ	心の健康教育の必要性		
	【学習の目標】心の健康教育の必要性について理解する。あわせて修論作成にあたっての研究倫理について理解する。 【学習の内容】心の健康教育の目的、意義、動向について学ぶ。研究倫理遵守の目的、内容について学ぶ。 【キーワード】心の健康をめぐる動向、心の健康教育、研究倫理 【学習の課題】心の健康教育の概念を把握し、乳幼児から高齢者までの心の健康教育を視野に入れて学習する。		
2~3. テーマ	乳幼児期における心の健康教育		
	【学習の目標】乳幼児における心の健康教育について理解する。 【学習の内容】乳児および幼児の心の健康教育の考え方や支援の実践について学ぶ。 【キーワード】乳児の心の健康、幼児の心の健康、養育者の心の健康、心の健康支援、表現芸術療法 【学習の課題】乳児と幼児および養育者の心の健康における特徴と支援を、子どもの発達の視点から学習する。		
4~5. テーマ	児童期における心の健康教育		
	【学習の目標】児童における心の健康教育について理解する。 【学習の内容】児童の心の健康上における問題とその対処力の育て方について学ぶ。 【キーワード】心の発達、不安や悩み、不安や悩みへの対処力、いじめに関わる自己制御力・対処力、感受性 【学習の課題】児童の心の発達に伴う心の問題について理解を深め、心を健康に育てる支援について学習する。		
6~7. テーマ	青年期前期中期における心の健康教育		
	【学習の目標】中学生、高校生における心の問題について理解し、心の健康を促進する教育支援について理解する。 【学習の内容】自己形成上の悩みや、心と体の不調和、欲求とストレスを理解し、教育・支援の方法を学ぶ。 【キーワード】自己形成、心と体の不調和、欲求とストレス、スクールカウンセラーによる心理教育、生徒指導 【学習の課題】中学生、高校生における今日的な心の問題について調べ、自己成長を促す健康教育を学習する。		
8~9. テーマ	青年期後期における心の健康教育		
	【学習の目標】大学生における心の問題を神経症やうつ病、精神病の視点も踏まえて、心の健康教育のあり方を理解する。 【学習の内容】自立的生き方と共にある心の健康保持について理解し、心の健康の自己管理の方法を学ぶ。 【キーワード】人間関係対応力、ストレス・コーピング、キャリア形成、精神上的障害、学生相談、キャリア教育 【学習の課題】大学生の心の健康に関する問題は何かについて調べ、社会で活躍するために必要な心の健康教育について学習する。		
10~11. テーマ	働く人の心の健康教育		
	【学習の目標】働く人の心の健康問題について、職場内外での健康教育、健康支援について理解する。 【学習の内容】心の健康に関する国の施策、職場の対策等について理解し、自己管理も含めた健康教育のあり方を学ぶ。 【キーワード】職場ストレス、ストレスチェック、メンタルヘルスケア、行動の変容、リラクゼーションと自己回復 【学習の課題】働く人の心の健康問題について急激な社会変化要因も含めて調べ、健康教育の実際を学習する。 【参考文献】『ストレスとこころの健康』2005 G・ウォーレンシュタイン 功刀浩訳 培風館		
12. テーマ	高齢者の心の健康教育		
	【学習の目標】高齢者における心の問題について理解し、心の健康を促進する支援について理解する。 【学習の内容】高齢者の心の問題や認知症への対策を理解し、健康教育の実際を学ぶ。 【キーワード】孤独、家族関係、終活、認知症、回想法 【学習の課題】高齢者の心の健康とは何かについて調べ、健康支援や教育のあり方について学ぶ。		

13~14.テーマ	心の健康教育としての心理援助法
	<p>【学習の目標】心の健康教育としての心理援助法について、その実際を体験的に理解する。</p> <p>【学習の内容】心の健康教育としてのエンカウンターグループ、認知行動療法、リラクゼーションの諸法を学ぶ。</p> <p>【キーワード】自己理解、他者理解、自立感、行動変容、リラックス感、現実検討感</p> <p>【学習の課題】心の健康を支えるための諸技法について、体験的に学習する。</p>
15.テーマ	心の健康教育特論：自殺対策
	<p>【学習の目標】これからの心の健康教育として、人々から何が要請されているのかについて理解する。</p> <p>【学習の内容】自殺対策に焦点を当て、心の健康教育の可能性と課題について学ぶ。</p> <p>【キーワード】ウェヴと心の健康、貧困、引きこもり、自殺</p> <p>【学習の課題】心の健康を支えるための全く新しい対応法について想いをめぐらし、可能性を探る。</p>